

青葉

(あおば)

明石市立江井島中学校
第2学年 学年通信
NO. 59
平成29年12月12日(火)

先週 PTA講演会・・・

大棟耕介さんより「夢の実現に向けて!!」

先週のPTA講演会では、大棟耕介さんによる「夢の実現に向けて」という演題で色々なお話を聞く機会を持ちました。最初、全く話がなくてパフォーマンスから始まりました。皿回し、輪投げなどから始まり、椅子、机、長机をおでこで持ち上げるという考えられないパフォーマンスを披露して下さいました。次にDVDで全国の小児病棟に笑顔をプレゼントに行くホスピタルクラウンKの紹介がありました。ホスピタルクラウンとして全国の小児病棟に行き、ボランティア活動しています。病院では、クラウンが行くことによって空気が見事なまでに変わり、子ども達の口数が増え、声が大きくなり、子供達からクラウンに近づき笑いながら話をするようになる様子がありました。



その後、道化師の服装からスーツに着替えて、「夢の実現に向けて」という演題での公演が始まりました。マイクを使わなくても、体育館内を響かせる大きな声で、本当に一生懸命に想いを伝えようとしている様子が伺えました。

その内容を少し振り返ってみましょう。

元棒高跳びで日本一になった陸上競技の選手であったこと、オリンピックを目指していたけれど大学に入学してあまりにも自分自身との違いを感じて諦めてしまったこと。また、そこからクラウンKという名前で活躍し、クラウン(道化師)の世界大会で金メダルを取るほどの実力をつけていったことなどの自己紹介がありました。クラウンは、見ている相手を主役にしていく名脇役だとも言われていました。



そして、最後に「夢の実現に向けて」4つの事をお話されました。一つ目は、「友達を徹底的に大切にすること。」、二つ目は「期待されたら、期待にこたえる。」、三つ目は、「今を生きる、今を大切に使う、今日という日を大切に。」、いつも全力で頑張る癖をつけ100%の昨日より1%頑張ることを強調していました。最後に4つ目は「挑戦する勇気を持つ。」、チャンスを掴むには絶対に勇気が必要だから。

是非、ホスピタルクラウンKさん、大棟耕介さんのお話を自分自身の将来に役立ててほしい

と思います。直後に書いた感想文を少し紹介します。

「たくさん悩めることが辛いことではない!」

【1組】

私は、大棟耕介さんのお話を聞いて、たくさんの事に気がつきました。小さい頃から病気をしている子供達の話では、いつも当たり前のようにしていることが、本当はとても幸せなことなのだと改めて感じました。学校で起きる嫌な事や嬉しい事、自分がこれをしたら相手はどう思うだろうなど色々な気持ちがあるけど、そういう気持ちになって、自分がしたいように行動していけることが特別な事で、そういった気持ちを大切にしていかなければならないと思いました。たくさん悩めることが辛いことだと思わず過ごしていきます。

「これをできない人もいるという気持ちを意識して!」

【2組】

今日僕は、大棟耕介さんの講演を聞いて、とても心の優しい人なのだと感じました。大棟さんの病院訪問は、すべてボランティアだと言っていました。病気の子ども達が心から笑えるようになるきっかけを与える事こそが、本当の仕事のように感じました。「病気の子どもは、僕達が当たり前に行っているすべての事が当たり前じゃない。」という言葉聞いて感動しました。これから僕は、すべてのことにこれをできない人もいるという気持ちを常に意識して、これからの学校生活をおくりたいと思いました。



「期待されたら期待にこたえる!」

【3組】

僕が大棟さんの話を聞いて思ったことは、最初しゃべらないなあと思っていました。講演が始まるとマイクも使わずにすごい声だったので驚きました。内容もとてもおもしろかったです。話の内容で心に響いたのは、「期待されたら、期待にこたえる。」と言っていたところです。僕も部活とか親に期待されているので、今までは「嫌いなあ。」と思っていました。けれども大棟さんの話を聞いて「頑張ろうかな。」と思いました。

「一緒にいる時間を少しでも楽しく!」

【4組】



私は、今日初めてホスピタルクラウンという仕事をしました。DVDで主にどんな活動をしているのかを見せてもらったけれど、病気の子ども達がだんだん笑顔になっていくのを見て、本当にすごいなあと思いました。人を笑顔にすることは、とても難しいことだと思います。また、ホスピタルクラウンは病気の子ども達に「笑顔を届ける。」のではなく「一緒にいる時間を少しでも楽しく過ごしてもらおう。」という言葉が心に残りました。たしかに「笑顔を届ける。」は一方的で病気の子ども達に笑顔がないと言っているみたいなので、笑顔になるきっかけを作るといった言い方がとてもいいなあと思いました。